

## 第四次蒲郡市総合計画策定基本方針

平成 21 年 2 月 19 日決定

## 1 策定の意義

社会経済環境が大きく変化し、地域住民の本市に対する行政需要の増大など複雑多様化する中で、地域の特性に応じた理想社会の実現のため、市民、企業、行政がともに考え、それぞれの役割を分担しながら質の高いまちづくりをしていくことが求められている。

また、道州制等の導入が検討され、地方分権のあり方が求められる現在、広域的な視点でネットワークの強化や行政サービスの連携が期待されている。

そこで、本市では「蒲郡市の将来のあり方」を総合的に把握するとともに、施策を計画的、効率的に実行していくことで、次世代の子ども達の笑顔が輝くための蒲郡市経営の基本方針を定める。

## 2 構成

## (1) 基本構想

現行の基本構想を見直し、地域社会の将来目標及び目標達成のための施策の大綱を策定する。

## (2) 基本計画

基本構想に基づき、総合的かつ一体的な整備に必要な施策、手段を体系化したものを策定する。

## (3) 実施計画

基本計画で定めた諸施策を具体的にその実効性を確保して行くため、3か年ローリング方式により策定する。

## 3 名称

第四次蒲郡市総合計画

## 4 計画の期間

平成 23 年度（2011 年）を初年度とし、平成 32 年度（2020 年）を目標年次とした 10 か年計画とする。

## 5 策定の動機

(1) 現総合計画（2010 年まで）の改定時期の到来

(2) 上位計画との整合性の確保（国土形成計画、新しい政策の指針（県））

(3) 社会、経済情勢の変動等

## 6 庁内策定体制

・総合計画策定専門委員会

・総合計画策定ワーキング・チーム

## 7 市民参加

- (1) 蒲郡市総合計画審議会
- (2) 市民意識調査
- (3) 意見・提言の募集（一般…広報がまごおり折込）
- (4) 蒲郡市のホームページを活用した意向調査、提案募集
- (5) 小中学校向け未来の蒲郡像…作文・ポスターなどの募集
- (6) パブリックコメント
- (7) 市民総合計画提言団体支援（市民による「市民まちづくりワークショップ」の設置）

## 8 主要策定作業の日程

### 平成 20 年度

- ・総合計画策定専門委員会及びワーキング・チームの設置
- ・各種資料の収集、作成及び現況、課題の整理等
- ・主要指標、土地利用計画の検討

### 平成 21 年度

- ・市民意識調査
- ・蒲郡市総合計画審議会の設置、総合計画策定について諮問
- ・総合計画素案の協議、検討
- ・総合計画素案の部門別に蒲郡市総合計画審議会審議

### 平成 22 年度

- ・総合計画案の県協議
- ・総合計画素案の作成
- ・蒲郡市総合計画審議会の総合計画案答申
- ・総合計画（基本構想のみ）の議案提出
- ・総合計画の策定

## 9 総合計画策定体制図

別添のとおり

## 10 その他

国の動向・行政改革など時代の趨勢、財政事情を考慮し、できる限り予算（財政計画）との整合性を図る